

「達成するための過程」

【愛生会看護専門学校】  
国際ビジネス科 女子

私は高校2年生になってから、何を指せば良いのか分からずにいました。そんなとき、何気なく見ていた進路相談室前にある資料の中に看護学校の資料がふと目に留まりました。看護には少し興味があったので資料を見て気になった看護学校のオープンキャンパスに参加してみました。色々な看護学校のオープンキャンパスに参加するうちに、看護師という職業を目指したいと思うようになりました。

自分自身の目標を決めることはとても重要なことだと思います。しかしそれ以上に、その目標に辿り着くために自分が今何をすべきなのかを考えて行動する過程が必要です。まずはその一歩として、オープンキャンパスにぜひ参加してみてください。

コロナ禍の今、学校まで足を運ぶことは難しい学校も増えてきましたが、Webオープンキャンパスという形で開催されている学校は数多くあります。私もリモートでオープンキャンパスに参加させていただき、学校には直接行かずとも気軽に質問することができたので有意義な時間を過ごせました。

愛知商業で学んでいると、プレゼン能力やコミュニケーション能力が高くなり、看護の面接に大いに生かすことができるので、今努力している自分を信じて頑張ってください。

「目標に向かって」

【名城大学 法学部】  
情報処理科 女子

私は、将来の進路が明確に決まっていなかったため、進学、就職のどちらも高い実績を誇る愛知商業高校に入学しました。

入学すると、進学や就職は成績の上位の人から選ぶことができると知り、私は苦手だった勉強に専念するようになりました。また、授業だけでなく資格取得にも真剣に取り組み、特に、国家資格であるITパスポート試験は、進学や就職のどちらにも利点があるため、最も熱心に取り組みました。

その中で、私が進路を大学進学それも法学部に決めたのは2年の頃です。初めて法律に興味を持ったのは、1年の商業経済検定を取得するために勉強していたときです。商

業経済検定の「経済活動と法」分野を学習していく中で、法律について多く触れ、法律が何を規制し、何を守っているのかに関心を持ちました。そして、2年では情報処理の勉強をしていく中で、個人を守るための法律が何度も出てくるようになり、私たちの生活の様々な場面に法律が関わることを再認識し、もっと深く勉強したいと思うようになりました。

そして、私は大学を選ぶ中で、法律を基礎からしっかり教えてくれ、なおかつ海外の法制度も教えてくれるプログラムが開講されている名城大学を志望することに決めました。

私はこれから学ぶ法律の知識を生かし、将来は人々の生活をサポートしていくことに活かしたいと思っています。

「夢に向けて」

【中央大学 商学部】  
経理科 男子

私には、日本だけではなく世界中の人々に貢献できる会社を作るという夢があります。私がこのように思うようになったきっかけは、3年生の授業でSDGsについて学び、この活動に貢献したいと思ったからです。現代では、私たちの想像を大きく上回るスピードで社会が進化し続けています。それと同時に、限りある地球の資源を大量に消費し、CO2の排出により地球を汚しています。つまり、人の暮らしを豊かにしようとしていることが逆に人の暮らしを脅かすものになってしまっているということです。私は、このような状況を改善していく必要があると考え、SDGsに積極的に取り組む会社を作りたいと思いました。

進路選択では、会社を経営するために必要な経営学と会計学、グローバル化が進む現代を生き抜くための外国語を学びたいと思い、これらをすべて学ぶことができる中央大学へ進学することを決めました。

私は、3年間、小さな目標を決めて達成するということを繰り返して行ってきました。その結果、大きな目標である進路実現を達成することができました。大学でもこの経験生かして私の座右の銘である「大きな目標の達成は、小さな目標の達成の積み重ね」を大切に、より一層、努力していきたいと思っています。

最後に、私の進路実現に協力、応援して下さいの皆様、本当にありがとうございました。

## 「夢への挑戦」

### 【中日美容専門学校】

経理科 女子

私は、中学校の頃に就職がしたく、就職に高い実績を誇る愛知商業高校に入学をしました。3年間この愛知商業高校に通う中で、たくさんの苦労と挫折を味わいました。テストを頑張りつつ、検定も取得する。また、部活動でも全力を尽くし、結果を残す。この両立が私にとってとても大変でした。

そんな日常は新型コロナウイルスの影響で、簡単に崩れました。ですが、私にとっては転機となりました。

私は、高校を卒業後、事務職の会社に就き安定した仕事をする自分自身で思っていました。ですが、今回の新型コロナウイルスにより「結婚式があげられなくなってしまった」という記事を見ました。その時に私は、今、この社会情勢だからこそ人を笑顔にする、人の笑顔を見ることができる「ブライダルスタイリスト」という職業に就きたいと思いました。

そんな中、出会った学校が、中日美容専門学校です。この学校では、美容師の国家資格もとりつつ、ブライダルスタイリストを目指すコースがあります。また、たくさんの仲間がいるため、切磋琢磨して夢に向かって頑張っていけると感じ、この学校に進学することを決めました。

私が進学するにあたり、担任の先生や、進路の先生方にたくさんの協力をしていただきました。その期待を裏切らないよう日々努力をし、夢に向かって挑戦し続けます。

## 「幼い頃からの夢」

### 【専門学校名古屋スクールオブビジネス】

情報処理科 女子

私は幼い頃から動物が好きで将来は動物に関わるのできる仕事に就きたいと思っており、その中でも動物を助けるのできる動物看護師になりたいと思っていました。しかし、高校の進路を決めるときに高校を卒業したら就職できる学校があると知り、はやく社会に出た方が親への負担が減るので就職しようと思い愛知商業高校に入学しました。ですが、高校卒業後の進路を考えているときにせつかく愛知商業高校に入学したので就職した方がよいので就職にするのか専門学校に入学するために進学にするのかとても迷いましたが、自分のやりたい職業に就いた方が苦にならず長く続けられると思い、私の幼い頃からの夢を叶えるために動物看護師になろうと

決めました。親にはお金などの負担をかけてしまうのですが、動物看護師になるためには動物専門学校で学び動物看護師になるので就職ではなく進学に決めました。

愛知商業高校から進学するのは勿体ないと思う人もいるかも知れませんが、進学した後いつかは就職することになります。他の学校よりも高校のときに就職する大変さを知ることができたので結果進学を選びましたが、愛知商業高校に入学してよかったと思っています。

私の幼い頃からの夢だった動物看護師に専門学校卒業後働けるように二年間しっかりと学活躍び、動物はもちろん飼い主様にも信頼され気軽に話せるような存在になりたいです。

## 「積み重ね」

### 【明治大学 商学部】

国際ビジネス科 女子

私は中学生で始めたハンドボールを続けるために本校に入学しました。中学生の頃から高校卒業後は大学へ進学したいと考えていましたが、将来就きたい職業やそのためにいきたい大学などが具体的に決まっていたわけではありません。どの大学に進学するにも勉強をして高い成績を取っておけば自分のいきたい進学先にいけると考えていた私は、成績だけは落とさないようにしていました。

私はハンドボール部に所属しており、練習がハードだったため、部活を終えて帰宅後に勉強をすることは到底できませんでした。だからこそ、授業を深く理解すること、メモを取ることを意識してテストの前に焦らなくていいようにしていました。また、放課の時間を使って課題を済ませるようにして、部活と勉強の両立をしていました。

私が進学したい大学をしっかりと決めたのは2年生のときです。なんとなく将来やってみたいことが決まり、もともと興味があった明治大学で自分の好きなことが学べるとわかったからです。

もし1年生の時に勉強を疎かにしていたら行きたい大学に行けず後悔が残っていたと思います。小さなことでも、目の前にあることに精一杯を尽くすことで、後に自分が助けられると思います。将来やりたいことがある人もそうでない人も、「人事を尽くして天命を待つ」という言葉のように今できることから精一杯やってみるといいと思います。



### 「努力の大切さ」

【南山大学 経済学部】

事務科 女子

私は、愛知商業に就職か進学か、明確な将来の目標がないまま入学しました。できるだけ多くの資格取得や部活動と授業の両立を目標とし成績が残せるように努力しました。

授業で経済について学ぶにつれ、経済に興味を持ちもつと経済について深く学びたいと思い、経済学部に進むことを決めました。決めた当初は、内申点が低く推薦がもらえないと思っていました。しかし、条件となっている日商簿記2級をはじめとする多くの資格の取得や部活動での成績のおかげもあり推薦の枠をいただくことができました。推薦の枠をいただいてからは、小論文の対策や、面接の練習を多くの先生に対応していただきました。どの先生も的確な助言をくださったり、「自信をもって」と声をかけてくださったりしました。その言葉はとても心強く、試験当日も落ち着いて臨むことができました。両親にもたくさん練習に付き合ってもらい、そばで見守り応援してくれました。最後まで諦めず努力をし続けただけでなく、周りの先生方や両親、友人がいたからこそ掴むことのできた合格だと思います。支えてくださった先生方や友人、両親への感謝を忘れず、これからも努力をし続けていきたいと思います。